

彗星課月報

Monthly Report of the Comet Section, February 2024

課長：佐藤 裕久 H. Sato

幹事：下元 繁男 S. Shimomoto

○ 2月の状況 (佐藤)

彗星課メーリングリスト (oaa-comet ML、以下同じ) などに次のような報告があった。

☆ C/2021 S3 (PANSTARRS) (写真 a)

門田健一氏(上尾:349)は、2月2.84日、28.83日 UT、0.25-m f/5.0 反射+CCD(以下同じ)でそれぞれ全光度を9.9等、9.8等と観測したとのこと。

池村俊彦氏(新城:Q11)が、2月9.84日 UT、0.38-m f/4.2 反射で撮った CCD 画像(以下同じ)から、私は全光度を9.7等と測定した。強く集光した2.3'のコマと p. a. 235° に向かって10.3'の尾が見えた。

高橋俊幸氏(栗原:D95)は、2月12.82日 UT、0.25-m f/4.2 反射+CCD(以下同じ)で全光度を10.1等と観測した。集光した4.0'のコマと p. a. 234° に向かって10.4'の尾があるとのこと。

2月27日、張替 憲氏(千葉県船橋市)から、「例年、九十九里海岸の冬の明け方は0°C以下になることが何日かありますが、この2月はいずれも+1°C以上でした。前例のないことに『温暖化』を身近に感じ始めています。C/2021 S3は強く集光した白いコマから西に扇状に尾が広がっています」とのコメントとともに他の彗星と併せ光度観測報告があった。

2月中、国内で位置観測したのは他に、

安部裕史氏(島根県松江市八束:367)、吉本勝巳氏(山口県平生町:P87)、野原秀憲氏(栃木県宇都宮市:Q21)であった。

☆ C/2022 E2 (ATLAS) (写真 b)

私(須賀川:Q23)は、2月2.56日 UT、0.25-m f/4 反射+CCD(以下同じ)で全光度を12.4等と測定した。強く集光した0.8'のコマと p. a. 135° に向かって2.8'の尾が見えた。

池村氏が、2月7.61日 UT に撮った CCD 画像から、私は全光度を12.3等と測定した。強く集光した1.1'のコマと p. a. 139° に向かって3.1'の尾が見えた。

高橋氏は、2月8.41日、11.43日、17.43UT、それぞれ全光度を13.2等、13.3等、13.1等と観測した。8日は、集光した1.5'のコマと p. a. 144° に向かって4.7'の尾が、11日は、集光した1.6'のコマと p. a. 137° に向かって5.7'の尾が、17日は、集光した1.7'のコマと p. a. 136° に向かって3.7'の尾があるとのこと。

門田氏は、2月18.44日 UT、全光度を12.8等と観測したとのこと。

2月中、国内で位置観測したのは他に、安部氏(八束:367)、井狩康一氏(滋賀県守山市:900)、杉山行浩氏(神奈川県平塚市:D88)、山口義昭氏(大阪府堺市:Q02)、野原氏(南宇都宮:Q21)であった。

☆ 12P/Pons-Brooks (写真 c)

吉見政義氏(福知山:903)は、2月10.43日 UT、0.25-m f/6.3 Schmidt-Cassegrain+ CCD(以下同じ)で全光度を 8.0 等と観測したとのこと。

高橋氏は、2月11.86日、12.85日、16.85日 UT、それぞれ全光度を 8.4 等、8.1 等、7.9 等と観測した。11日は、集光した 8.3' のコマが、12日は、集光した 8.3' のコマと p. a. 8° に向かって 28' の尾が、16日は、集光した 8.5' のコマがあるとのこと。

門田氏は、2月18.40日 UT、全光度を 7.6 等と観測したとのこと。

2月16日、吉田誠一氏(神奈川県横浜市)は、「茨城県常陸大宮市・花立山自然公園での彗星観測です。12P/Pons-Brooks と 13P/Olbers が同時に夜空に見えているとは感慨深いです。残念ながら 13P は見えませんでした。12P は、薄明中でちょっと見づらいますが、明るく集光が強いです。山の木陰ぎりぎりでした」とのコメントとともに他の彗星と併せ光度観測報告があった。

2月中、国内で位置観測したのは他に、吉本氏(山口県上関町移動観測:247)、安部氏(八束:367)、菅原 賢氏(東京都町田市:Q19)であった。

☆ 13P/Olbers

門田氏は、2月2.39日、28.46日 UT、それぞれ全光度を 13.1 等、12.3 等と観測したとのこと。

吉見氏は、2月10.47日 UT、全光度を 13.1 等と観測したとのこと。

高橋氏は、2月12.43日、28.43日 UT、それぞれ全光度を 13.3 等、12.3 等と観測した。集光した 2.4'、5.2' のコマがあるとのこと。

池村氏が、2月12.47日 UT に撮った CCD 画像から、私は全光度を 12.8 等と測定した。強く集光した 2.2' の内側のコマとかな 9.9' の外側のコマが見えた。

2月中、国内で位置観測したのは他に、安部氏(八束:367)であった。

☆ 62P/Tsuchinshan

高橋氏は、2月11.56日 UT、全光度を 9.8 等と観測した。集光した 12.5' のコマと p. a. 296° に向かって 19' の尾があるとのこと。

池村氏が、2月11.73日 UT に撮った CCD 画像から、私は全光度を 9.1 等と測定した。強く集光した 2.1' の内側のコマに拡散した 6.8' の外側のコマと、p. a. 293° に向かって 12.8' の尾が見えた。

私は、2月12.58日 UT、全光度を 9.2 等と測定した。強く集光した 2.0' の内側のコマに拡散した 6.5' の外側のコマと、p. a. 289° に向かって 8.9' の尾が見えた。

織部隆明氏(佐治天文台:867)は、1.03-m 反射+CMOS で、V 光度を 9.2 等と観測した。8' のコマと p. a. 287° に 5.5' の尾があるとのこと。

2月中、国内で位置観測したのは他に、安部氏(八束:367)、井狩氏(守山:900)、吉本氏(平生:P87)、野原氏(南宇都宮:Q21)であった。

☆ 144P/Kushida (写真 d)

私は、2月12.50日 UT、全光度を 10.2

等と測定した。久しぶりに観測した最初の彗星の画像は最悪で、赤経をずらして撮影しましたが、おうし座 α 星(アルデバラン)のゴーストと思ったがそれ以外の原因があるかもしれないがわからない。位置は測定できたがコマの大きさなどは測定できなかった。

高橋氏は、2月12.53日、28.52日UT、それぞれ全光度を10.8等と観測した。集光した6.2'、7.0'のコマがあるとのこと。

門田氏は、2月24.46UT、全光度を11.2等と観測したとのこと。

2月中、国内で位置観測したのは他に、安部氏(八束:367)、井狩氏(守山:900)、杉山氏(平塚:D88)、山口氏(堺:Q02)、渡辺裕之氏(岐阜県垂井町:Q06)、野原氏(南宇都宮:Q21)であった。

○ 2月に発見・検出が確認された彗星

符号、名前、発見・検出日(UT)、光度等は次のとおり。詳細はMPEC、CBETを参照。

彗星名の後につけたMPCコードは、日本人の確認者のコードで、Q62, U69, U94, X07-0: 佐藤英貴, X07-&: 吉本勝巳である。(敬称略)

- C/2024 B1 (Lemmon) X07-0
2024年1月16.2日、20.6等
(MPEC 2024-C86、CBET 5344)
- C/2024 B2 (Lemmon) U94
2024年1月31.3日、20.6等
(MPEC 2024-C87、CBET 5345)
- C/2024 C1 (PANSTARRS) U94
2024年2月9.4日、21.2等

- (MPEC 2024-C177、CBET 5348)
- C/2024 A2 (ATLAS) X07-0, Q62
2024年1月15.3日、18.0等
(MPEC 2024-C180、CBET 5349)
- C/2024 C2 (PANSTARRS) U69
2024年2月1.4日、20.5等
(MPEC 2024-C178、CBET 5350)
- C/2024 C3 (PANSTARRS) X07-0, Q62
2024年2月9.5日、21.7等
(MPEC 2024-D97、CBET 5353)
- C/2024 C4 (ATLAS) X07-0, Q62, X07-&
2024年2月14.1日、17.4等
(MPEC 2024-D98、CBET 5354)
- C/2023 X7 (PANSTARRS) Q62
2023年12月10.4日、20.4等
(MPEC 2024-D102、CBET 5355)
- P/2012 WA₃₄ = 2024 C5 (Lemmon-PANSTARRS)
検出 ESA 光学地上局 (J04)
2024年2月12.97日、20.2等
(MPEC 2024-D103、CBET 5356)
- P/2014 VF₄₀ (PANSTARRS) X07-0
2014年11月10.4日、20.2等
(MPEC 2024-D133、CBET 5359)
- P/2005 XR₁₃₂ (Spacewatch) Q62
2005年12月5.5日、20.5等
(MPEC 2024-D135、CBET 5360)

○ 主な光度等視測報告

2024	UT	ml	Dia	DC	Tail	p. a.	Trans.	Seeing	Instru.	Observer	Note
C/2017 K2 (PANSTARRS)											
Feb.	2.54	13.5	1.2'	-	1.5'	190°	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
	4.53	13.7	0.8	-	1.5	190	3/5	4/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
	9.54	13.8	1.2	-	1.5	195	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
C/2021 S3 (PANSTARRS) (写真 a)											
Feb.	2.86	8.3	2.0'	-	>13.0'	245°	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
	6.81	9.4	2.0	-	>13.0	240	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
	7.83	9.0	2.0	-	>13.0	240	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
	9.77	10.5	2.1	-	-	-	-	-	EOS6D**	張替憲	③④⑤
	9.82	9.2	2.0	-	>13.0	240	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
	10.76	9.9	2.0	-	4.0	264	-	-	EOS6D**	張替憲	③④⑤
	10.83	9.3	2.0	-	>13.0	240	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
	12.80	8.7	2.0	-	>13.0	240	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
	13.77	10.0	1.9	-	3.7	270	-	-	EOS6D**	張替憲	③④⑤
C/2022 E2 (ATLAS) (写真 b)											
Feb.	2.65	12.8	0.8'	-	4.0'	140°	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
	6.60	13.0	0.8	-	4.0	145	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
	9.72	12.1	0.8	-	4.0	145	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
	10.61	11.7	0.8	-	4.0	145	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
	12.41	13.0	0.9	4	-	-	-	-	257×40-cmL	吉田誠一	⑥①
C/2022 L2 (ATLAS)											
Feb.	2.87	15.3	0.15'	-	-	-	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
	6.82	14.0	0.15	-	1.0'	30°	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
	9.81	13.9	0.2	-	1.5	20	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
C/2023 A3 (Tsuchinshan-ATLAS)											
Feb.	6.84	12.7	0.5'	-	1.0'	310°	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
	7.80	13.0	0.5	-	1.0	310	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
	9.77	13.5	0.7	-	-	-	-	-	EOS6D**	張替憲	③④⑦
	9.78	12.7	0.5	-	1.2	320	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
	10.76	13.4	0.9	-	-	-	-	-	EOS6D**	張替憲	③④⑦
	12.83	12.5	0.5	-	1.2	320	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
	13.76	13.1	0.7	-	-	-	-	-	EOS6D**	張替憲	③④⑦
12P/Pons-Brooks (写真 c)											
Feb.	2.39	9.4	6.0'	-	>12.0'	0°	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②⑧
	4.41	9.1	7.0	-	>12.0	10	3/5	4/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②⑧
	7.41	9.5	4.5	-	>12.0	10	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②⑧
	9.41	7.6	6.0	-	>12.0	5	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②⑧
	9.85	8.3	3.0	-	-	-	-	-	EOS6D**	張替憲	③④⑨
	10.85	8.0	3.4	-	-	-	-	-	EOS6D**	張替憲	③④⑨
	12.39	8.0	4	5/	-	-	-	-	75×40-cmL	吉田誠一	⑥②
	12.41	9.6	4.5	-	>12.0	5	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②⑧
	13.85	7.9	3.6	-	-	-	-	-	EOS6D**	張替憲	⑤⑥

2024	UT	m1	Dia	DC	Tail	p. a.	Trans.	Seeing	Instru.	Observer	Note
13P/Olbers											
Feb.	2.49	14.4	0.5'	-	0.8'	55°	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
	7.50	14.8	0.5	-	0.8	55	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
	9.46	13.0	0.5	-	1.0	60	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
	12.42	[13.0	! 0.5	-	-	-	-	-	275×40-cmL	吉田誠一	⑥③
	12.50	12.7	0.5	-	1.2	75	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
29P/Schwassmann-Wachmann											
Feb.	2.64	14.3	2.3'	-	-	-	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
	6.61	14.3	2.8	-	-	-	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
	9.73	14.2	0.3	-	-	-	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
	10.66	14.5	0.3	-	-	-	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
32P/Comas Sola											
Feb.	2.52	14.9	0.3'	-	2.5'	85°	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
	4.54	14.9	0.3	-	2.5	85	3/5	4/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
	9.48	14.1	0.3	-	2.5	85	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
	11.49	14.3	0.3	-	2.5	85	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
62P/Tsuchinshan											
Feb.	2.78	11.9	7.0'	-	>13.0'	290°	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②⑧
	6.77	12.3	7.0	-	>13.0	295	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②⑧
	7.77	12.2	7.0	-	>13.0	295	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②⑧
	9.75	12.6	7.0	-	>13.0	290	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②⑧
	9.77	10.0	3.7	-	6.5	298	-	-	EOS6D**	張替憲	③④⑩
	10.76	9.9	3.9	-	6.5	290	-	-	EOS6D**	張替憲	③④⑩
	10.77	12.6	8.0	-	>13.0	290	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②⑧
	12.76	12.5	8.0	-	>13.0	290	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②⑧
	13.76	9.8	4.0	-	5.7	288	-	-	EOS6D**	張替憲	③④⑩
144P/Kushida (写真 d)											
Feb.	2.50	13.0	5.0'	-	-	-	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
	4.51	13.0	6.0	-	>5.0'	70°	3/5	4/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②⑪
	6.43	13.3	7.0	-	-	-	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
	7.53	13.1	8.0	-	-	-	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
	9.56	11.3	10.0	-	>11.0	70	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②⑪
	10.53	13.2	10.0	-	>11.0	70	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②⑫
	11.48	11.9	10.0	-	-	-	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②⑫
	12.40	10.5	2.5	2	-	-	-	-	75×40-cmL	吉田誠一	⑥④
	12.52	13.3	9.0	-	>2.0	95	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②⑫
207P/NEAT											
Feb.	2.43	13.3	0.4'	-	2.5'	70°	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
473P/NEAT											
Feb.	7.42	14.4	0.8'	-	-	-	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
	9.43	14.3	1.0	-	-	-	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②

* 40-cm F8.0 (レデューサー使用 F6.5) リッチークレティアン反射+FLI ML8300 (2x2 bin, -10°C)。
 ** 15-cm F4 (レデューサー使用 F2.5) 反射+デジタル一眼 Canon EOS 6D。

① 観測地:長野県富士見町 五藤光学ハヶ岳観測所。② コマと尾は10×60秒露出スタックから、光度はAstrometrica UCAC-4で測定。③ 15cm F2.5反射+Canon EOS6DのG画像をMakali iVer1.4aとGuide 9.1にて測光。観測地は千葉県横芝光町の九十九里海岸。④ 露出40秒(20秒×2)。⑤ 強く集光した白いコマから西に扇状に尾が広がっている。⑥ 観測地:茨城県常陸大宮市・花立山自然公園。⑦ 白い恒星

状。⑧ tail over frame ⑨ 強く集光した青いコマから北西にごく短い尾が伸びている。⑩ 集光した青いコマから西北西に6' 前後の尾が伸びている。⑪ narrow ion tail ⑫ near α Tau

① あまり集光は強くない印象。② 薄明中でちょっと見づらいが、明るく集光が強い。山の木陰ぎりぎりだった。③ 見えなかった。④ 淡く拡散状。

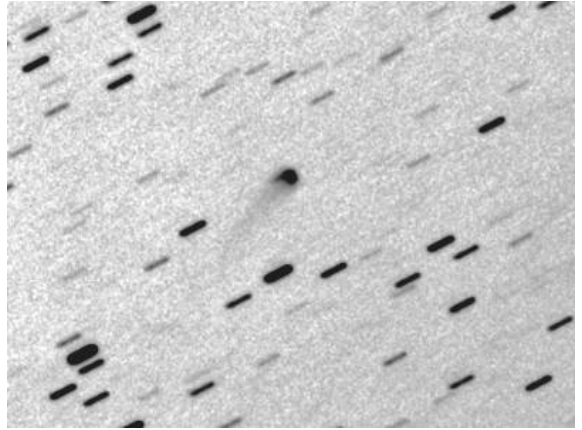
※ 全ての光度等観測は、次を参照。

https://www.comet-web.net/~oaa-comet-ml/comet_mag_report.htm

※ 光度等の観測報告は、佐藤裕久宛て e-mail : hirohisa-sato@hi-ho.ne.jp に送付ください。



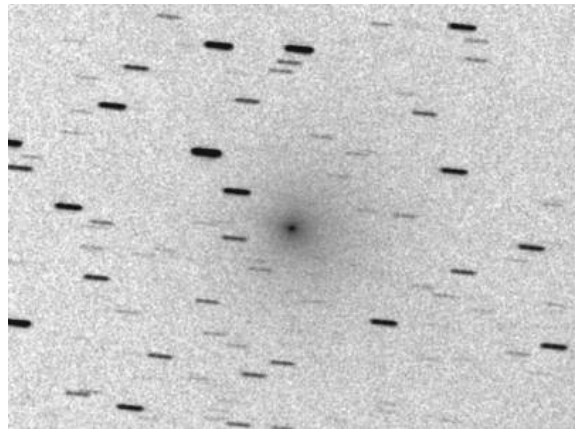
(写真 a) C/2021 S3 (PANSTARRS)
2024, 02, 13 04h37.7m-57.8m (JST)
exp. 60s×20 Sky90 400-mm + ASI 2600
三重県名張市 田中利彦氏



(写真 b) C/2022 E2 (ATLAS)
2024, 02, 06 02h24.0m-58.0m (JST)
exp. 60s×31 TOA130 + CCD
三重県名張市 田中利彦氏



(写真 c) 12P/Pons-Brooks
2024, 02, 13 19h17.7m-37.9m (JST)
exp. 60s×20 Sky90 400-mm ASI 2600
三重県名張市 田中利彦氏



(写真 d) 144P/Kushida
2024, 02, 09 22h14.4-44.6m (JST)
exp. 60s×28 Sky90 400-mm ASI 2600
三重県名張市 田中利彦氏